

園だより 3月号

今年も梅の木公園では、満開の梅の花を咲かせて、春の訪れを知らせてくれます。梅の花の色は、樹によって発色が様々で、どれも美しく趣があり、“みんなちがって みんないい”と教えてくれているようです。

今年度も残り1ヶ月となりました。今年度の反省、それから新年度に向けて、各クラスの個人面談を行ってきました。保護者の方とお子様の成長を共に喜び、これからの課題などもお話させていただき、大変有意義な時間となりました。今年度のテーマでありますように、保護者の方と“ともに つむぎだす”事が出来たように思います。これからも子どもを真ん中に置いて、保護者の皆様と手を取り合いながら保育を行っていきたいと思います。

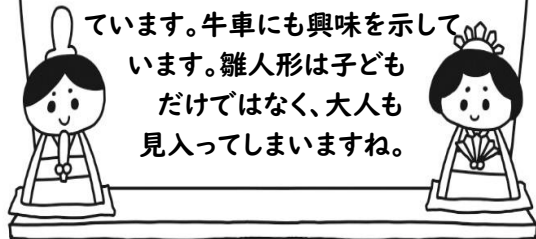
来年度も、一人ひとりを大切に、個性を受け止めて、丁寧に関わる保育を引き続き行っていきたいと思います。1年間ありがとうございました。4月からどうぞよろしくお願いいたします。

～ばら組さん お別れ会～

年中組を中心にして、お別れ会の準備が始まっています。プレゼントを作ったり、出し物の練習をしたり、当日の司会進行、飾り付けなど年中組さんは準備に大忙しです。年長組さんに喜んでもらう為、毎年年中組さんが頑張ってくれます。このような経験から、年長組になる意識が高まっていくのですね。

雛祭り

7段飾りの雛人形をホールに飾っています。最近では見ることが少なくなった三人官女や五人囃子、右大臣や左大臣を子どもたちは見入っています。牛車にも興味を示しています。雛人形は子どもだけではなく、大人も見入ってしまいますね。



2023年度 年間テーマ
ともに つむぎだす
～希望の中で～



令和6年2月29日
呉聖園マリア園
Tel 21-5487
<https://kuremisono-maria.ed.jp>

各クラスのお雛様

つぼみ組



たんぽぽ組



もも組



すみれ組



ゆり組



ばら組



ばら組 最後の参観日(リズム運動・歌・ドッジボール)



手作りの味噌玉と手紙を
プレゼントしました!